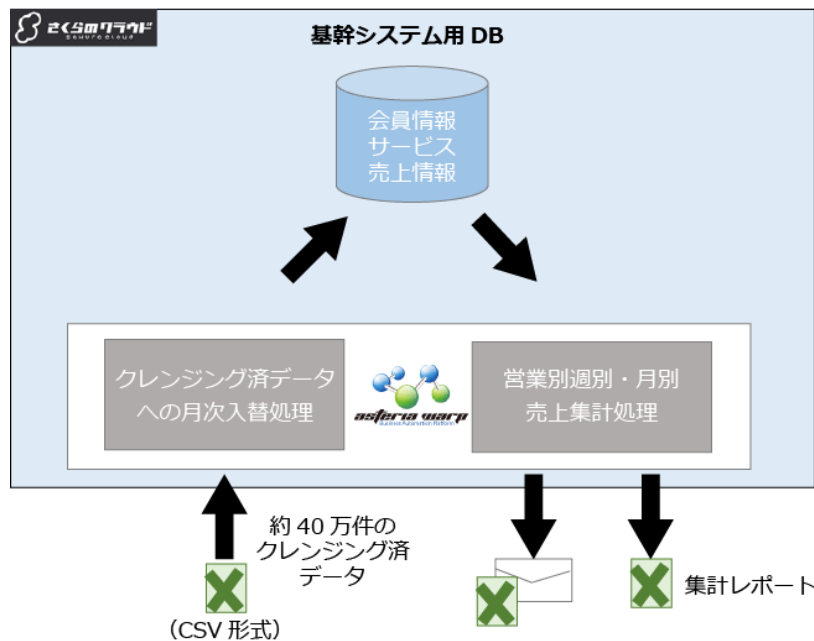


さくらインターネット「ASTERIA WARP」を営業部門で採用
売上レポート作成などの営業ルーチン業務を完全自動化
年間 190 万円のコスト削減と月次売上集計業務時間 1 / 10 以下への短縮を実現！

インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下、インフォテリア）は、さくらインターネット株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：田中 邦裕、以下、さくらインターネット）の営業部門で、EAI/ESB 製品の国内市場において9年連続シェア No.1※製品である ASTERIA シリーズの「ASTERIA WARP」（アステリア ワープ）を採用、ユーザビリティの高さを活かし、事業部門でシステム構築、運用を開始したことを発表します。



■ さくらインターネットが「ASTERIA WARP」を採用した背景と効果

ホスティングサーバを中心とするデータセンター事業およびインターネットサービス事業を行うさくらインターネットでは、クラウドやVPSをはじめITインフラを手軽に利用できるサービスを提供しています。

顧客の契約内容や提供サービスの改変が常に発生し、基幹システム用データベース（DB）に加え、社内に散在するCRM、営業や運用に使用するDB、名刺情報DB、展示会で収集した情報などの各種データから、営業活動に必要な情報を都度抽出するのに相当な労力がかかっていた。このような営業事務の非効率化を解決するため、営業部門が主体となり「ASTERIA WARP」の採用を決定しました。

【ASTERIA WARP 採用による効果と今後の計画】

「ASTERIA WARP」をさくらのクラウド上で稼働。導入直後3ヶ月間に構築した以下のような処理だけで年間約190万円に及ぶ営業事務コストの削減に貢献。

- ・営業別週次・月次売上集計は従前、ローカルPC上で月5万件に及ぶデータ処理を実施していたため、1回について2～3時間の手間ひまがかかっていたが、これをASTERIA WARPで完全自動化することにより10分で処理可能に。1/10以下に処理時間を短縮。
- ・名寄せ等のクレンジング後のデータのアップロードは毎回情報システム部門に依頼しなければならなかったが、40万件に及ぶクレンジングデータのアップロードも完全自動化。さらにクラウド上の名刺情報、顧客管理システム他との連携も構築中のため、今後更なる効果が期待される。

■今後の ASTERIA ビジネスの展開

インフォテリアの ASTERIA ビジネスは順調な拡大を継続しており、現在の導入社数は 5,400 社を突破するとともに、企業データ連携市場（EAI/ESB）では 9 年連続シェア No.1[※]を継続し、業界のリーディングカンパニーとしての地位を更に強固なものにしています。

今後も、ASTERIA WARP の多様なデータソースとの連携機能を駆使することで社内の情報資産の有効活用に貢献し、新たなビジネスチャンスの獲得に貢献できるような IT ソリューションの構築に貢献してまいります。

さくらインターネットによる具体的な採用事例はこちらのサイトでご紹介しています。

https://www.infoteria.com/jp/warp/case/w_sakura/

■「さくらインターネット株式会社」について（Web サイト <https://www.sakura.ad.jp/>）

さくらインターネットは、1996 年の創業以来、データセンター事業を中心とした高品質なインターネットサービスの提供に努めてきました。以降、インターネット環境の変化とともにお客様のご要望にお応えする多様なサービスを開発し、お客様のビジネスを支援。現在も、絶えず新たな事業の実現に取り組んでいます。

■「ASTERIA WARP」について（Web サイト <https://www.infoteria.com/jp/asteria/>）

「ASTERIA WARP」は、異なるコンピューターシステムのデータを、ノンプログラミングで連携できるミドルウェアです。メインフレームやクラウド上のサーバーから表計算ソフトまで、様々なシステム間の接続とデータの変換を行うロジックを複雑なプログラミングなしで行えることが評価されています。また、企業向けデータ連携製品（EAI/ESB 製品）の国内市場において 9 年連続市場シェア No.1 を獲得しています。

■「インフォテリア株式会社」について（Web サイト <https://www.infoteria.com/>）

1998 年に国内初の XML 専門ソフトウェア会社として設立されたインフォテリア株式会社は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。主力製品の「ASTERIA」は、異なるコンピューターシステムのデータをプログラミングなしで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に 5,471 社（2016 年 3 月末現在）の企業に導入されています。また、「Handbook」は、営業資料や商品カタログ、会議資料などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、現在 1,027 件（2016 年 3 月末現在）の企業や公共機関で採用されています。

※テクノ・システム・リサーチ社「2015 年ソフトウェアマーケティング総覧 EAI/ESB 市場編」

<プレスリリース 掲載 URL>

https://www.infoteria.com/jp/news/press/2016/05/26_01.php

【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

インフォテリア株式会社 広報・IR 室：長沼史宏

TEL:03-5718-1297 / FAX:03-5718-1261 / E-mail: press@infoteria.com

【製品に関するお問い合わせ先】

インフォテリア株式会社 ASTERIA 事業本部 マーケティング部 製品担当：森一弥

TEL:03-5718-1250 / FAX:03-5718-1261 / E-mail: pm@infoteria.com

インフォテリア、ASTERIA、Handbook はインフォテリア株式会社の登録商標です。
本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。